

月刊フットマーク



2018年8月31日(金) 第45号

月刊フットマークは東京都墨田区にある水泳・介護・健康インナーメーカー「フットマーク」が月1回発行するニュースレターです。すべてのお客様へ向けて楽しく役に立つ情報を掲載した紙面づくりを心がけています。

2012年より始まり、今年で5回目となる「スーパー中学生ものづくりプロジェクト」。現在使っている学校用品の不満や課題を解決し、自分たちが使いたいと思う商品をつくるため、未経験のものづくりに挑戦します。今回はフットマークのご近所の「安田学園」さんと通学カバンづくりに取り組んでいます。



アンケートを分析中



既存の商品はどんな構造かな？



商品ができるまでの流れを勉強

スーパー中学生 始動!! ものづくりプロジェクト



現在3チームがそれぞれの企画を練っています。9月にある学内プレゼンテーションに向けて、資料づくりに取り組んでいます。採用されるのは1チームのみ。商品化をめざし時間が限られている中、メンバー同士の知恵を集め奮闘中！



各チームの経過を報告



まず個人で考え

チームでアイデアをひとつに

考えた企画書を基に
デザイナーが絵型を作成



一番楽しい？！色を決めよう

安田学園中学校1年生の皆さん

来年春から安田学園の通学カバンが変わります。新しいカバンのデザインや機能を生徒さん自身に考えていただいています。



安田学園中学校・高等学校 HP / <https://www.yasuda.ed.jp/>

K A O R U の 部屋 18



三瓶 芳（さんべ かおる）
フットマーク代表取締役
1958年1月27日（昭和33年）島根県生まれ
1980年駒澤大学卒業 2012年 社長就任

とうとう健康のために禁煙を始めました。かれこれ4か月ほど続いています。人って変わるものですね。ただ口が寂しいので大量のガムを常備しています。これが精神安定剤です。今このガムを取り上げられると、私は死んでしまうかもしれません…。考えたくない現実です。



本当に必要なもの

8月21日より新しい年度となり73期が始まりました。今期の一番のテーマは「新しいフットマークづくりに取り組む」ことです。

時代の変化は本当に激しく、常に新しいものが求められています。幸い72期に取り組み始めた新しい事業の芽が少しずつ育ちつつあります。通学カバンRAKUSACKやTable with、トートリュック、またクールコアなど楽しみな新商品が生まれています。

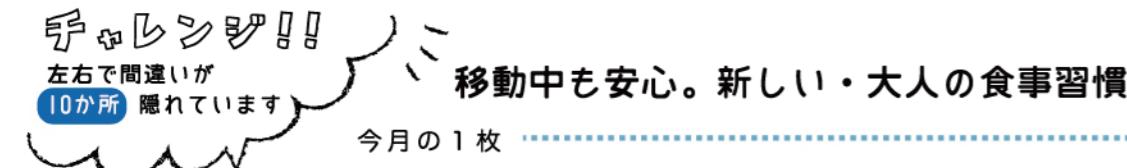
さてご存知の通り、この夏の暑さは異常でニュースでも“命に関わる危険な暑さ”という言葉を連日聞きました。その結果、飲料水は大きく売上を伸ばした一方、防虫剤は販売不振だったようです。弊社でも熱中症対策のクールコアタ

オルは7月には販売予定数を大幅にオーバーし、お客様にご迷惑をおかけしてしまいました。また一部のプール使用停止のニュースは心配な話題もありました。

そういう変化が大きければ大きいほど必要とされるもの、そうでないものがはっきりしてくるような気がします。いつも変化の中には新しく必要とされるヒントがたくさん隠れています。

よりお客様視点にたって、お役に立てる新しいものももっともっと生み出す73期にしていきます。

フットマーク株式会社
代表取締役 三瓶 芳



まだまだ暑い毎日が続いているが、もうすぐ9月。秋は近づいています。秋といえば食欲の秋、芸術の秋。スポーツの秋など色々思い浮かびますが、旅行シーズンとも言えます。

今月の間違い探しの一枚は旅行中のある夫婦の車内での食事風景から。二人が身に着けているのは、大人用食事エプロン「Table with(テーブルウィズ)」。男性はベスト型、女性はブリーツ型が普段の装いにもマッチしています。

Table withは車内での予期できない動きなどで、うっかり食べこぼしてしまっても大切な洋服を汚れから防いでくれます。

ヒント① ありそうな場所には、ない。

ヒント② 女性はそれだけですか？



正解は次のページにあります。

すみだめぐり

吉良邸跡（きらていあと）



元禄市は12月中旬の土日に開催予定

毎年吉良と赤穂を偲び、両国・吉良邸跡で追悼祭と露店市が行われています。

元禄市公式HP <http://www.1214.tokyo/>

両国駅から少し歩いた住宅街に吉良上野介の屋敷跡はあります。元禄15年（1702）12月14日、赤穂四十七士はこの場所に討ち入りをしました。つまりあの忠臣蔵で有名な出来事は、ここ両国で起きたのです。今は地元の両国3丁目町会有志会が発起人となったのがきっかけとなり、本所松坂町公園として残されています。邸内にはドラマなどを見た方ならピンと来る「首洗いの井戸」などもありますが、現在の敷地は当時の86分の1になっており、門と壁（なまこ壁）が当時の面影をわずかながら残しています。

【住所】東京都墨田区両国3-13-29 本所松坂町公園

【アクセス】JR両国駅東口から徒歩4分

<http://visit-sumida.jp/spot/6175/>

イラスト／長縄キヌエ

この秋

スミファに参加します！

2018年11月17日(土)、18日(日)
フットマークマーク館にて開催予定

公式サイト
<http://sumifa.jp/>

昨年のスミファの様子
<http://sumifa.jp/2017home/>

出会うをつくる。「スミファ」は、一般の人が墨田区の町工場を巡り、職人と話し技術に触れ、ものが作られていく”現場”を肌で感じることのできるイベント、主役はもちろん、町工場で働く人たち。日本のものづくりを支える縁の下の力持ちのような多様な技術は、ジャパンメイドのブランドの大切な土台となっています。

フットマークは今年で7年目を迎える「スミファ」に初参戦します。イベントでは工場見学やワークショップなど各社工夫を凝らし、皆さまをお迎えします。私たちも現在企画に奮闘中！また随時、情報をお届けしていきますので乞うご期待！



厳選素材にこだわったイタリアン。討ち入りしてみては？

両国吉良亭

イタリアン 禁煙 2分

両国駅東口前から始まる「横網横丁」の一角にあるイタリアン。ランチでいただいた富士幻豚のボロネーゼは、こだわりの生パスタ浅草開花楼バスタフレスカを使用。モチモチとした噛みごたえのある麺を噛むたびに何とも言えない幸福感に満たされます。さらに驚いたのはセットのサラダでパスタと同じ大きさのお皿で贅沢に盛り付け。ランチは1,000円からと少々お高め設定ですが、納得の内容です。石釜で焼きあげるピザもおすすめ。



昼間から贅沢メニュー



編集後記

フットマークの73年目が始まりました。月刊フットマークもさらに新しさを求めてパワーアップしています。これからもよろしくお願ひいたします。さてこの夏は100回目の甲子園に行ってきました。朝6時から並び、6時20分に開門。炎天下の外野で応援。素晴らしい雰囲気を久々に肌で感じることができました。本当に最後まで何かあるか分からない！高校野球から学ぶことは本当に多いです。

フットマーク株式会社

東京都墨田区錦2-7-12
広報担当：吉河祐子
Tel: 03-3846-3382
webmaster@footmark.co.jp